

八丈島

水産だより

11月号

2024年



八丈町の花ストレチア



たんぼまつり（稲刈り）の様子

10月上旬は夏のような日もありましたが、下旬にはすっかり気温が下がり、肌寒さを感じるようになりました。大賀郷園地では八丈町の花であるストレチアがきれいに咲いています。

10月19日には和泉親水公園にてたんぼまつり（稲刈り）が行われました。今年の6月に植えられた稲は大きく成長し、黄金色が田んぼ一面を彩っていました。収穫は大変な作業ですが、当日は天候にも恵まれ参加者の方々は笑顔で楽しんでいました。

■ 最近の漁模様 ～クロマグロ漁～

ここ数年、11月の下旬頃から八丈島近くの海にもクロマグロが回遊しています。クロマグロはマグロ類の中で最も大きく成長し、200kgを超えることも珍しくありません。世界的なルールで漁獲できる量が決められていますが、市場では高値で取り引きされます。八丈島では、小魚やイカなどに似せた疑似餌を船で引きまわす「ひき縄漁業」でクロマグロを漁獲します。

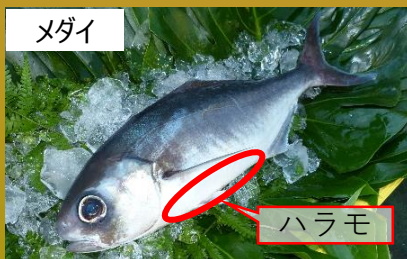


漁獲されたクロマグロ



■ 魚の部位 ～「ハラモ」ってどこのこと？～

メダイ



ハラモ



メダイハラモ南蛮漬け

魚には「ハラモ」と呼ばれる部位があります。みなさんはどこのことかぱっと思い浮かぶでしょうか。ハラモとは内臓を取り囲んでいるお腹の部分のことで、一尾の魚から取れる量は多くないですが、脂が乗りやすくおいしい部位です。八丈島漁協女性部では、メダイのハラモを使った南蛮漬けなどの商品を作っています。八丈おさかな朝市で販売していることもあるので、機会があればぜひ食べてみてください！